

標 題 : The association between adherence to the Mediterranean diet and adiponectin levels among healthy adults: the ATTICA study
健康な成人における地中海食の順守とアディポネクチン値との関連
ATTICA 研究

著 者 : E. Fragopoulou, et al. (ギリシャ ハロコピオ大学 栄養・食品科学部)

掲 載 誌 : J. Nutr. Biochem. 21: 285-289 (2010)

要 旨 :

アディポネクチンは抗炎症作用を発揮すると考えられている。

本研究の目的は、地中海食の長期間にわたる順守とアディポネクチン値との関連を、心臓血管系疾患のない成人サンプルで評価することであった。

「ATTICA 研究」のランダムなサブサンプルである男性と女性 532 人で、血清アディポネクチンを測定した。

社会人口学的、臨床学的および生物学的な要因の間で、地中海食の順守を、この伝統的な食事に固有な特徴を入れた特別な食事スコア(地中海食事スコア)で評価した。

食事スコアが最高(3 区分)の参加者は、最低との比較で平均 41%高いアディポネクチン値であると、未調整の解析で明らかとなった($P<0.001$)。

食事スコアが最高(3 区分)の参加者と比較して、中間または最低の参加者は平均で 0.99 ± 0.22 ($P=0.001$) および $1.05 \pm 0.27 \mu\text{g/ml}$ ($P=0.001$) 低いアディポネクチン値であると、年齢、性別および各種の生物学・臨床学的要因を調整した後の複数調整データ解析で示された。

地中海食の順守はアディポネクチン値の上昇と関連した。

この研究結果が、この伝統的で健康的な食事の心臓血管系に対する良い影響の一部を説明すると思われる。

キーワード : 食 事、炎 症、心臓血管系疾患、疫 学
